

3. 本時の主張点

(算数部会研究主題)

見方・考え方を働かせ、数学的に考える児童を育てる指導の在り方

(重点)

- 1 単位時間における数学的な見方・考え方と数学的に考える児童を育てる数学的活動の明確化
- 2 数学的に考える児童を見届ける視点を明らかにした指導改善

【重点1】

- ・ 数学的な見方・考え方と数学的に考える児童を育てる数学的活動
⇒ テープと数直線の図を用いて「○は、□の△倍」という関係を捉え、関係を表す式に表して「ある数量の何倍」を求める。

【重点2】

- ・ 数学的に考える児童を見届ける視点 ⇒ テープと数直線図から、「何を1とみるか」を正しく捉え、「関係を表す式」を正しく立てることができる。

4. 単元指導計画

(1) 単元名 わり算の筆算

(2) 単元の指導目標

単元の目標

- ・ 数の相対的な大きさや既習の計算のしかたをもとに、2, 3, 4, 5 位数 ÷ 1 位数の計算方法を進んで見いだそうとする。 【関心・意欲・態度】
- ・ 2, 3, 4, 5 位数 ÷ 1 位数の計算のしかたを、既習の計算方法をもとにして考える。 【数学的な考え方】
- ・ 2, 3, 4, 5 位数を1位数でわる筆算の手順に基づいて、計算が筆算で確実にできる。「除数×商+あまり=被除数」の関係を用いて、除法の計算の確かめをすることができる。 【数量や図形についての技能】
- ・ 整数の除法において、被除数、除数、商及びあまりの間の関係について理解する。 【数量や図形についての知識・理解】

(2) 単元指導計画

時	ねらい	児童が取り組む課題	数学的な見方・考え方と数学的活動
1 2	2 位数 ÷ 1 位数で、被除数の十の位はわりきれないが、一の位まで計算すればわりきれぬ除法の計算の計算原理や方法を理解し、筆算で計算できる。	十の位が割り切れない (2けた) ÷ (1けた) の計算のしかたを考えよう。	<p>【数学的な見方・考え方】</p> <p>72を10の束とばらで考え、10の束から計算し、あまったばらでさらにわり算をする方法と筆算の原理を結び付ける。</p> <p>【数学的活動】</p> <p>2 位数 ÷ 1 位数で、被除数の十の位はわりきれないが、一の位まで計算すればわりきれぬ除法の計算の仕方を、既習のわり算や丸図等を根拠に考える。</p>

3	<p>「商」という用語の意味を理解し、「除数×商+あまり=被除数」の関係がわかり、答えの確かめに活かすことができる。</p>	<p>あまりのある(2けた)÷(1けた)の計算のしかたを考えよう。</p>	<p>【数学的な見方・考え方】 計算で出された商やあまりの数と丸図を結び付け、被除数、除数、商、あまりの間の関係について考える。</p> <p>【数学的活動】 既習の筆算の仕方を活用し、$67 \div 4$の計算で、商とあまりの求め方を考える。</p>
4	<p>2位数÷1位数で商が2位数のうち、商の一の位が0であまりがある除法を筆算でできる。</p>	<p>$82 \div 4$の筆算のしかたを考えよう。</p>	<p>【数学的な見方・考え方】 商の一の位が0になる場合について、筆算の一部を省略して考える。</p> <p>【数学的活動】 筆算の一部を省略した場合とそうでない場合の計算のしかたの違いをとらえ、省略してよいわけを説明する。</p>
5	<p>3位数÷1位数で各位がわりきれぬ除法の計算原理や方法を理解し、筆算で計算できる。</p>	<p>(3けた)÷(1けた)の計算のしかたを考えよう。</p>	<p>【数学的な見方・考え方】 「丸図」も「分割式」も「筆算」も位ごとに計算していると気づき、それらを結び付けて考える。</p> <p>【数学的活動】 3年生で学習した2位数÷1位数の計算原理を活用して、3位数÷1位数の計算の仕方を考える。</p>
6	<p>3位数÷1位数で、商が3位数で各位がわりきれない場合や商に空位がある場合の除法を、筆算で確実に計算できる。</p>	<p>各位がわりきれないときの、筆算のしかたを考えよう。</p>	<p>【数学的な見方・考え方】 既習の2位数÷1位数の筆算の仕方から、百の位がわり切れない場合の筆算の仕方を考える。</p> <p>【数学的活動】 3位数÷1位数で、商が3位数で各位がわりきれない場合や商に空位がある場合の除法の筆算の方法を考える。</p>
7	<p>3位数÷1位数で、商が2位数になる除法を筆算で計算できる。</p>	<p>百の位の商が立たない筆算のしかたを考えよう。</p>	<p>【数学的な見方・考え方】 被除数と除数から商の見積もりをして、商が2位数になることが予測する。</p> <p>【数学的活動】 被除数を固定し、序数をかえた場合の計算を比べ、商のたつ位が変わることを理解する。</p>

8	4 位数以上 ÷ 1 位数の計算原理や方法を理解し、筆算で計算できる。	(4けた) ÷ (1けた)の筆算ができるようになる。	<p>【数学的な見方・考え方】 桁数が増えても、既習の計算のしかたを活用すれば処理できることを味わう。</p> <p>【数学的活動】 4 位数 ÷ 1 位数の筆算を、3 位数 ÷ 1 位数の計算のしかたを活用して行う。</p>
9 本 時	何倍かを求めるときには除法が用いられることを理解できる。	テープと数直線の図を使って、何倍になるか考えよう。	<p>【数学的な見方・考え方】 わり算の立式の根拠をわり算はかけ算の逆算ということをもとに考える。</p> <p>【数学的活動】 問題場面をテープと数直線の図で表して整理し、図を根拠にして何倍かを求める式を立式する。</p>
10	テープ図を使い、1 とみる大きさを求めるときにも除法が用いられることを理解する。	テープと数直線の図を使って長さを求める式を考えよう。	<p>【数学的な見方・考え方】 テープと数直線の図をもとにして、何倍かにあたる数と倍を表す数、1 とみる大きさの関係について考え、1 とみる大きさを求める式を考える。</p> <p>【数学的活動】 問題場面をテープと数直線の図で表して整理し、図を根拠にしてある数と何倍かがわかっているときの1 とみる大きさの求め方を考える。</p>
11	基本的な学習内容に習熟しそれを活用する。	今まで学習した内容について、練習しよう。	<p>【数学的な見方・考え方】 2, 3, 4 位数 ÷ 1 位数の計算が確実にでき、それを活用することができる。</p> <p>【数学的活動】 基本的な学習内容を理解しているか確認し、それに習熟する。</p>